



りんごぐみだより



2025年5月

尚徳福祉会 坂戸保育園

若葉のすがすがしい季節になりました。入園・進級からひと月がたち、すっかり保育者や園の生活のリズムにも慣れ伸び伸びと過ごしているように思います。今月もお散歩や室内での体操遊びをするなかで、友だちとの関わりや保育者と一緒に体を動かす楽しさを感じながら過ごしていきたいと思っています。



～こいのぼり制作～

午後は室内で粘土遊びやお絵描き、製作などをして過ごしています。子どもの日に向けたこいのぼり製作では、のりを使って製作をしました。指先につけたい分だけののりを取って、カラーフィルムを張りつけ、きれいなこいのぼりを作ることができました。みんな嫌がることなく興味津々にやっていたのでとてもびっくりしました。室内でも楽しめる遊びをたくさんしていきたいと思っています。

～お友だちと一緒に散歩！～

りんご組になって初めてお友だちと手を繋いで赤の広場まで散歩に行きました。道中はお友だちを引っ張って歩く姿や転んでしまった子を心配して声をかけたり手を差し伸べたりと、とても優しい姿がありました。赤の広場の近くの池にオタマジャクシがいるのを見つけるとみんな興味津々に水面を眺めていました。「オタマジャクシだよ」と教えるもまだ上手に言えないところがとてもかわいらしかったです。また赤の広場では、みんなで追いかっこをしたり、葉っぱや花を手にとって観察をしたりして楽しんでいました。

もっといろいろな公園にみんなで手を繋いで散歩に行きたいと思っています。

衣替え

★気温が高い日が増えてきました。着替えのカゴの中身を確認していただき、半袖のご用意をお願いします。梅雨で肌寒い日もあるかと思いますが、長袖も何枚か入れておいていただき調節できるようにしておいてください。



♡がんばっています♡

できることは自分でやってみようとする姿が見られています。ズボンの脱ぎ履きをしたり、靴や靴下を自分で履こうとしたりと頑張っています。「できない」と言って、履かせてもらうのを待っていることもありますが、途中まで手伝うと最後は自分で頑張ってやりきることで達成感を感じ嬉しそうにしています。布パンツで過ごしたいと興味を持つ子が少し増えてきています。日中はオムツを穿いていてもトイレに座って排泄できる子が増えてきています。

個人差はありますが、「自分で」の気持ちを大切に、一人でできた喜びを共感したり、褒められたりするなかで次の意欲につなげられるようにしています。

